

熊本で震度7

4月14日午後9時26分ごろ、熊本県を震源とする最大震度7の強い地震が発生した。震源の深さは10キロ、震源の規模を示すマグニチュードは6.4と推定されている。原因は活断層の横ずれとみている。しかし、16日午前1時25分ごろ、震度7、マグニチュード7.3(推定)を観測した。気象庁は14日の地震は前震、後者を本震とする見解を示した。

気象庁によると、震度7の地震は2011年3月11日の東日本大震災以来。今回の地震を「平成28年熊本地震」と名付けたと発表した。

「地震の被害状況」

5月9日現在

- 人の被害―死者・49人 関連死の疑い18人 安否不明・1人 避難者数・1万3887人 (ピーク時は18万3882人)
- 建物―全壊・半壊・一部破損 6万8662棟 ライフライン・停電・約1万1400戸・ガス供給停止・1123戸・断水18万5000戸発生した
- 通信―地震発生以降電話は繋がりにくい状況が続いていた。ツイッターは盛んに利用された。
- 交通網―多くの地域で道路の寸断が起つた。
- 地震の回数―震度1以上の回数が1300回を超えた。

震度7とはどれぐらいの強さ?

- (1) 人の体感。行動について
立っていることが出来ず、這わないと動くことが出来ない。揺りに翻弄され、動くことも出さず、飛ばされることもある
- (2) 木造建物(住宅)の状況
①耐震性の低いもの―傾くものや、倒れるものが多い
②耐震性の高いもの―壁などのひび割れ・亀裂が多くなる
- (3) 地盤・斜面等の状況―大きな地割れが生じることがある。

がけ崩れが多発し、大規模な地滑りや山の崩壊が発生することがある。

今回の地震で亡くなられた方のご冥福を祈ると共に、被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。一日も早い復興を願っております。

いま「災害対応マニュアル」が注目!

それは冊子「東京防災」―東京都が首都圏直下地震への備えのため昨年、都内の全世帯に配布した防災マニュアルの冊子です。



地震が起きた時の対処方法などが詳細に、かつ分かり易く載せられています。今後「防災だより」では冊子「東京防災」の情報を抜萃しシリーズで取り上げていきます

私たちが生活しているこの横浜も何時起きてもおかしくないと言われている大地震、一人一人がその情報を活用し、減災に努めてください。

「東京防災」発行元の東京都防災管理課で「都のホームページ電子版が無料でダウンロード出来るので、活用してほしいとのこと。尚、紀伊国屋等で販売しています。価格140円

地震その時のポイント

「地震時」の行動



- 1 地震だ!まず身の安全
揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れが収まるまでようすをみる。

「地震直後」の行動

- 2 落ち着いて 火の元の確認 初期消火
火を使っているときは、揺れが収まってから慌てずに火の始末をする。
・ 出火した時は、落ち着いて消火をする。
- 3 慌てた行動 ケガのもと
・ 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
・ 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。
- 4 窓や戸を開け 出口を確保
・ 揺れが収まった時に、避難が出来るように出口を確保する。
- 5 門や塀には 近よらない。
・ 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。



今やろう

- 1、日常備蓄を始めよう!
「10の防災アクション」です。全戸に配布した「安心カード」で備えのチェックをしよう。
- 2、非常用持出し袋を用意しよう!
無い方は先ず用意を!
- 3、大切な物をまとめておこう!
お持ちの方は備品の補充などのチェックを先ずリスト作りをしよう!
- 4、部屋の安全を確認しよう!
より安全な寝室はどこか?



- 5、家具類の転倒防止をしよう!
いま転倒防止器具は色々開発されています。
- 6、耐震化チェックをしよう!
1981年5月31日以前に建てた家は耐震化チェックは必須です。
木造住宅の場合、市の補助金で耐震診断ができます。
- 7、避難先を確認しよう!
自分の一時的避難場所はわかりますか。
- 8、家族会議を開こう!
離れ離れになった時の安否確認の連絡方法 集合場所など。
- 9、災害情報サービスに登録しよう!
NTT伝言ダイヤル・スマホ災害用伝言板など
- 10、防災訓練に参加しよう!
(出典・発行元・東京防災管理課「東京防災」より抜萃)

「校庭に SOS」熊本国府高校で救援物資を求めるメッセージ

カミ(トイレットペーパー) パン 水 SOS コクフ。熊本市中央区国府の熊本国府(こくふ)高校の校庭に約200個のパイプ椅子によるメッセージが現れた。